

# シ ャ シ ー デイフアレンシヤル

## X シヤシー関係

### [1] デイフアレンシヤル

下表のようにデフ ギヤ比を変更し、走行性能と燃料消費の向上をはかりました。

デフ ギヤ比

車種	R X12, 22系 S T D, D X 仕様 3段 T/M 3段 A/T 4段 T/M 5段 T/M	R X12, 22系 G L 仕様 3段 A/T 4段 T/M 5段 T/M	R X12, 22系 G S L 仕様 5段 T/M	M X10, 20系 L A 仕様 3段 A/T 4段 T/M	M X10, 20系 L X 仕様 L G仕様 4段 T/M 3段 A/T	M X10, 20系 L X 仕様 L G仕様 5段 T/M	R X28系 D X仕様	M X27系 L仕様
ギヤ比	3.909 (3.727)	4.100 (3.727)	4.100 (4.100)	4.100 (4,100)	4.100 (3.909)	4.300 (4.556)	3.909 (3.909)	4.556 (4.556)

( ) 内は旧

### [2] トランスミツシヨソ

M X10, 20系の一部車種に搭載されたボルシエ タイプ 5段トランスミツシヨソ (P50) を廃止しました。

したがって、従来、M X10, 20系 L X, L G仕様車の 5段トランスミツシヨソを W 50に変更しました。

N 30, 31 T / Mについて内部ギヤ、シヤフト類を変更し、耐久性、ギヤ ノズル等の改良を行ないました。また、リヤ マウソトの取付位置形状とも W 40, 50 T / Mと同じにしました。

### [3] プロペラ シヤフト

2分割式プロペラ シヤフトのデイフアレンシヤル ノイズ低減用防振ゴムを廃止しました。かわりに、リヤ サスペンシヨソ アーム剛性を増加させることにより、デイフアレンシヤル ノイズを低減しました。

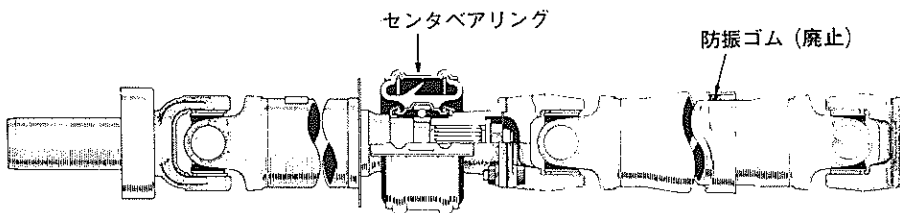


図10-1 二分割式プロペラ シヤフト

S1080

# シ ャ シ ー サ ス ペ ン シ ョ ン

## 〔4〕 サ ス ペ ン シ ョ ン

### (1) フロント スプリング&スタビライザー

車両重量増加に対応し、諸元を変更しました。

	RX系セダン, ハードトップ		MX系セダン, ハードトップ			RX系	MX系	
	STD DX	GL GSL	LA, L	LX	LG	ワゴン	ワゴン	
コイル中心径 mm	100	←	←	←	←	←	←	
自由長 mm	394	390	401	388	410	390	401	
取付荷重 kg	639	619	689	689	709	619	689	
バネ定数 kg/mm	4.26	4.26	4.26	4.8	4.26	4.26	4.26	
取付荷重分類 kg (色別)	629~639 (紫 ■ ■)	609~619 (茶 ■ ■ ■)	679~689 (緑 ■ ■ ■)	679~689 (白 ■ ■)	699~709 (茶 ■ ■ ■)	609~619 (茶 ■ ■ ■)	679~689 (緑 ■ ■ ■)	
	639~649 (赤 ■ ■ ■)	619~629 (黄緑 ■ ■ ■)	689~699 (橙 ■ ■ ■)	689~699 (青 ■ ■ ■)	709~719 (黄緑 ■ ■ ■)	619~629 (黄緑 ■ ■ ■)	689~699 (橙 ■ ■ ■)	
備 考	右	赤紫赤	黄緑茶黄緑	橙緑橙	青白青	黄緑茶黄緑	黄緑茶黄緑	橙緑橙
	左	紫紫赤	茶茶黄緑	緑緑橙	白白青	茶茶黄緑	茶茶黄緑	緑緑橙
フロントスタビライザー径 mm	21	21	22	23	22	21	22	

### (2) フロント ショック アブソーバ

ショック アブソーバの減衰力を一部変更しました。

		RX系セダン, ハードトップ (STD, DX, GL, GSL)	RX系ワゴン MX系セダン ハードトップ (LA, L, LG)	MXセダン, ハードトップ (LX)	MX系ワゴン	
最 大 長 mm		350	←	←	←	
ス ト ロ ー ク mm		120	←	←	←	
減衰力 伸/縮 kg	ピンス 速度 m / sec	0.1	35/12	45/15	35/15	90/27
		0.3	130/43	135/40	110/40	160/50
		0.6	187/57	270/80	205/75	202/65

# シ ャ シ ー サ ス ペ ン シ ョ ン

## (2) リヤ サスペンション

### ① リヤ コイル スプリング 諸元

車 両 型 式	R X系セダン, ハードトップ (S T D, D X) M X系セダン, ハードトップ (L A, L, L G)	R X系セダン, ハードトップ (G L, G S L)	M X系セダン, ハードトップ (L X)
コ イ ル 中 心 径 mm	120	120	120
総 巻 数	6.8	6.5	←
有 効 巻 数	5.05	4.75	←
自 由 長 mm	295.4	280.1	284.9
取 付 長 mm	187.4	187.4	187.4
取 付 荷 重 kg	405	380	400
バ ネ 定 数 kg/mm (高 さ mm時)	3.75 (160~210)	4.1 ( ← )	4.1 ( ← )
取 付 荷 重 分 類 kg (色 別)	395~405 (白 ■■■)	370~380 (赤 ■■■)	390~400 (白 ■■■)
	405~415 (青 ■■■)	380~390 (黄 ■■■)	400~410 (青 ■■■)
備 考	右 青   白   青	黄   赤   黄	青   白   青
	左 白   白   青	赤   赤   黄	白   白   青

### ② リヤ コントロール アーム

プロペラ シャフトの変更にともない、リヤ コントロール アームの剛性を高め、ディファレンシャル ノイズ低減をはかりました。〔R Xセダン (S T D, D X), R Xワゴンを除く全車〕

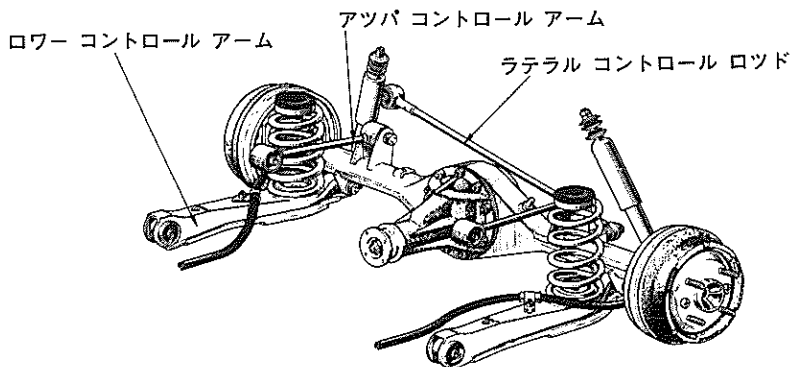


図10-2 リヤ サスペンション

S1185

# シ ャ シ ー サ ス ペ ン シ ョ ン ー

(i) アツパ コントロール アーム

19φ の中空パイプから14φ の中実ロッドに変更しました。

(ii) ロワー コントロール アーム〈全車〉

ロワー コントロール アームの断面形状を下図のように変更し、剛性を高めました。

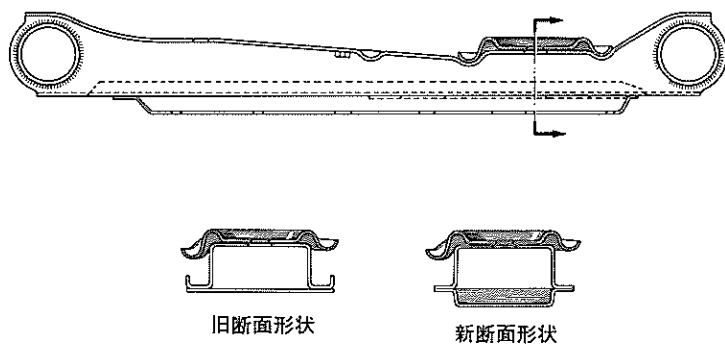


図10-3 ロワー コントロール アーム

S5606

③ リヤ ショック アブソーバ諸元

			R X系セダン, H / T (S T D, D'X) M X系セダン, H / T (L A, L, L X, L G)	R X系セダン, H / T (G L, G S L)	R X系ワゴン M X系ワゴン
最	大	長 mm	513	493	528
ス	ト	ロ	200	190	210
減 衰 力 伸 / 縮 kg	ピ ン ス 速 ト 度 m / sec	0.1	50/30	50/30	42/29
		0.3	120/50	120/50	108/48
		0.6	155/65	155/65	149/62

## シ ヤ シ ーサスペンションー

### ④ リヤ リーフ スプリング仕様 〈ワゴンのみ〉

車 両 型 式		R X28系	M X27系
リーフ スパン	mm	1200	←
スプリング幅×厚×枚 数		70×6×1 70×7×1	70×6×2 70×7×2
ヘルパ スプリング	長 さ mm 幅×径×枚数	— —	— —
バ ネ 定 数 kg/mm		3.13(200~400kg)	2.80(200~400kg)
取 付 荷 重 kg		350	350

### (3) パワー ステアリング関係

排気ガス浄化装置の設定により、パワーステアリング ポンプの取付けおよび配管関係を一部変更しました。

#### ① M-Uエンジン搭載車

- (i) エア ポンプ搭載によりパワーステアリング ポンプの取付関係を変更し、同時にプレツシャ フィード ホースを新設しました。
- (ii) 熱害対策としてパワーステアリングの配管径路をエキゾースト マニホールドから遠ざけるため、リターン ホース、リターン チューブの形状およびクランプ位置を変更しました。

#### ② M-EUエンジン搭載車

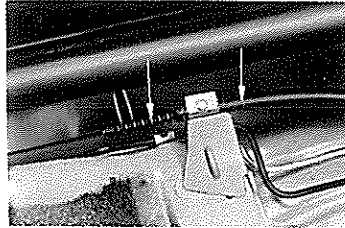
- (i) エキゾースト マニホールド変更にともない、パワーステアリング ポンプのリヤ ステアを変更しました。
- (ii) 熱害対策としては、M-Uと同じです。

# シ ャ シ —熱害対策—

## 〔5〕 熱害対策

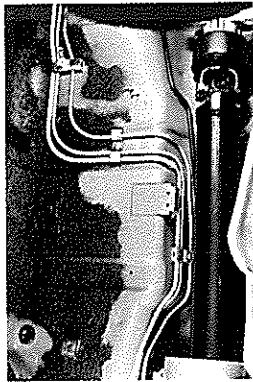
排出ガス浄化装置による熱対策として下記の変更をしました。

- ①パーキング ブレーキ ケーブルのアウト ケーシング、プロテクタ及びブーツ関係の耐熱性を向上させました。



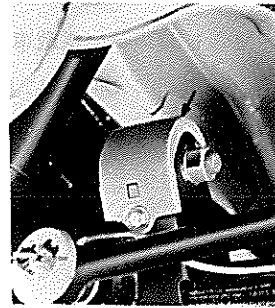
A 0020

- ②フロア下部ブレーキ配管を変更し排気管より遠ざけました。(MX系)



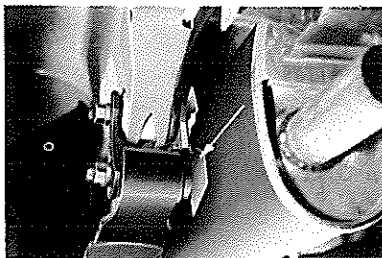
A 0021

- ③アツパ コントロール アーム ブツシユにヒートインシュレータを新設しました。(セダン、ハードトップ)



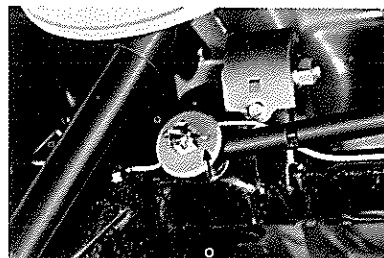
A 0022

- ④シャックル部にヒート インシュレータを新設しました。(ワゴン)



A 0023

- ⑤ラテラル ロッド ブツシユにヒートインシュレータを新設しました。(セダン、ハードトップ)



A 0024